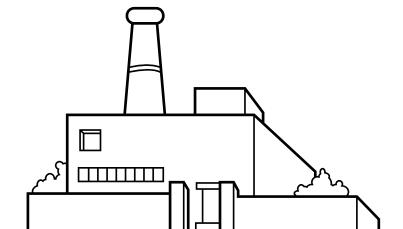


クリーンセンター建設に向けて



クリーンセンター建設には、みなさんのご理解とご協力が必要です。

今月号では、昨年11月20日におこなわれた第6回清掃センター建設審議会の内容について紹介します。

第6回清掃センター建設審議会【平成21年11月20日(金)】では、次のことを協議しました。

●位置選定の評価項目等について

クリーンセンター位置選定に際して、クリーンセンター施設および立地のコンセプト・目標などに基づき、評価項目について審議しました。

●位置選定の評価について

位置選定の評価項目に基づき、それぞれの評価の視点・基準などについて審議しました。

クリーンセンター施設のコンセプト・目標

1 環境、保全重視	①適正な自主排出基準の設定(排ガスなど)
	②クローズドシステム化(排水を流さず循環再利用する)
	③地域に適したきれいな環境施設
	④我が国のクリーンセンター技術・経験の蓄積による最新かつ信頼できる技術の活用
	⑤定期的な環境保全調査の実施
	⑥安全・環境保全協定と安全・環境保全委員会
2 安全、安心、安定重視	①プラットフォーム投入口の2重扉化
	②排出状況の数値化・リアルタイム表示
	③廃棄物・資源の流れの表示と情報公開
	a)データ・施設の公開 b)リアルタイムにデータ公開
	④安全運転管理システムの導入と安定稼働の確保
3 資源循環・エネルギー活用	⑤災害時における避難場所や生活必需品等の提供など、他地域支援機能の確保
	①温水利用
	②自家発電
4 関西文化学術研究都市“木津川市”にふさわしい環境都市を象徴するクリーンセンター	③資源の循環リサイクル
	①木津川の流れ、緑豊かな自然環境と調和したデザイン性の確保
	②環境ゾーン(広さ、ゆとり、快適性)の確保
	③ランドマーク(シンボルとなるデザイン)
5 環境学習重視	①児童・生徒の環境学習の場
	②大人の環境学習・セミナーの場
	③環境研究開発企業との連携交流機能
6 経済性	①収集・運搬距離
	②施設建設・運営経費の経済性